

無料生理用品を北区役所庁舎内の女性トイレに設置へ

様々な理由で生理用品を購入出来ない女性を支援するため、党議員団は区有施設や学校などへの設置をもとめてきました。区は6月下旬より、民間事業者と連携し、庁舎内女性個室トイレにディスペンサーを設置
生理用ナプキンを無料で提供するサービスを開始しました。



庁舎のトイレに設置されました！



都営住宅 大量空き家新規募集に

6月議会の日本共産党の代表質問で福島宏紀議員は、北区内で都営住宅の空き家が大量に発生している事実を指摘。区は管理戸数13518戸のうち2518戸が空き家（21年3月時点）になっていることを明らかにしました。福島議員は、新築空き家を新規募集にするよう東京都に働きかけるよう強く要請しました。



北区公契約条例を制定

この条例は、区が締結する契約などに関し、受託事業者や指定管理者で働く労働者の最低賃金基準を定める内容です。賃金の底上げ効果が期待されます。

浮間清掃事業所での「粗大ゴミの持ち込み事業」が開始になります。

北区清掃事務所内で行っている粗大ゴミ中継業務の浮間清掃事業所移転にともない「粗大ゴミ持込事業」を開始します。

- 区民の家庭から排出された粗大ゴミ（1世帯年度内3回、1回あたり10点まで）
- 粗大ゴミ受付センターでの事前申し込み（電話、インターネット）
- 持込手数料は粗大ごみ手数料の半額
- 有料粗大ゴミ処理券を購入、貼付し持込ます。

22年9月中旬 粗大ゴミ中継施設竣工
北区ニュースやホームページなどで周知

10月3日 新受付センター受付開始

11月1日 粗大ごみ持込受け入れ開始

※受付事業者が変更になり、電話でのつながりにくさなどが改善されます。

医療、介護・障害サービス従事者への慰労金支給などが実現へ

コロナ禍の現場で頑張っている皆さんとともに、党区議団も予算組み替えなどで要望してきたことが実現しました。

①慰労金支給

- 医療従事者1人当たり5万円
- 介護・障害サービス従事者1人あたり3万円

②コロナ陽性・濃厚接触者となった家庭に訪問サービスを行った事業所への協力金

- 要介護者1訪問先あたり1日15000円
- 7月1日号北区ニュース掲載（要申請）